

はぐみくらぶ

のご案内



こんな気がかり
ありませんか？

ことばが
あんまり
増えないな…

じっと
していない

怒り出すと
手が
つけられない

なんでうちの子は
みんなと同じように
できないんだろう…

名前を呼んでも
こっちを
見てくれない

食べ物の
好き嫌いが
ひどく多い

子育てって
こんなに
大変なの??

「なんだか気になる…」と心配しながらも
「もう少し様子を見てみようか…」と
迷ったり、悩んだり、不安な思いをしていませんか？

はぐみくらぶはこんなところです

お子さんは、お母さん・お父さんのそばで安心してスタッフと一緒に遊びます。

スタッフはマンツーマンでお子さんの遊びに寄り添います。

他のお子さんとの関わりも、スタッフと一緒にしていきます。

はぐみくらぶで
お会いしましょう



隔週で小林先生がいらっしやいます。

保育士さんまたは保健師さんをお招きして子どものこと、自分のことなどをお話できる週もあります。



同じような悩みを持つ保護者さん同士でゆっくりお話をすることもできます。



臨床心理士・公認心理師
小林 雅代先生

子どもの発達に不安を抱くのは、ふとした瞬間です。その瞬間が積み重なると、「このままでいいのかな。」「集団生活は大丈夫かな。」と不安な気持ちは徐々に大きくなり、子どもへの関わり方に迷いが出ることも少なくありません。

はぐみくらぶでは、スタッフがお子さんに関わっているそばで、保護者の方々と心理士がお話する時間を大切にしています。お話の内容は、お子さんに合わせた関わり方を一緒に考えていくことを中心としています。不安なことに限らず、子育てでの疑問やふと感じたことも大歓迎です。ほんの少し立ち止まって、不安なことを共有したり、お子さんの成長を喜びあったりしながら、集団生活に入るまでのひと時だからこそ感じるお子さんへの思いをことばにしてみませんか？



はぐみくらぶを卒業された保護者の方々にお聞きしました



参加される前はどんなお気持ちでしたか？

参加されたきっかけを教えてください。

子どものことで悩んでいる時に、はぐみくらぶさんのチラシが目に入って持って帰りました。でもすぐに電話をかける勇気と気力がなくて…。家で一人でモヤモヤしていました。

なかなかことばが出ないことを悩んでいました。「もう少し様子をみてみましょう」と言われたけれど、「このままでいいのかな…」「様子をみているだけでいいのかな…」と思い悩んでいました。

「親が相談できる場所があるよ」とはぐみくらぶを教えてくださいました。声をかけてもらって、参加できて良かったです。

1歳半健診で、できなかったことがあって、すごく気になりました。「今できることがあればやりたい!!」と思って色々調べているうちに、はぐみくらぶを見つけました。

はぐみくらぶってどんな場所でしたか？

子どもひとりにスタッフがひとりついてくれて、見守ってくれていたのが安心できました。その間、他のお母さんや専門の先生と落ち着いてゆっくりお話をすることができました。

子どもが通うのを毎回楽しみにしていました。スタッフさんと楽しそうに遊ぶ笑顔を見て、うれしかったです。

通っているうちに、子どもが少しずつ成長していく姿を先生やスタッフの皆さんと一緒に喜んでもらえたことが心に残っています。

多動で常に目が離せない我が子でも、安心して連れていける場所でした。同じ悩みを持つお母さんと、悩みや情報を共有できたことがありがたかったです。



日時

水曜日 9時30分～10時30分

場所

丸亀市ひまわりセンター2階
ほっぺプレイルーム

問い合わせ先

丸亀市発達障害児支援相談窓口ほっぺ・
NPO法人グランマール



(0877) 85-6613

npochiiki@yahoo.co.jp



参加費は
無料です



- 丸亀市在住の未就園のお子さんと保護者の方が対象です。
- 参加にあたっては、小林雅代先生との事前面談があります。

